

保護者様

北九州市立新道寺小学校

「本校の学校教育に関するアンケート」結果報告

桜の花が咲く頃となりました。保護者の皆様におかれましては、ご清祥にお過ごしのことと拝察いたします。

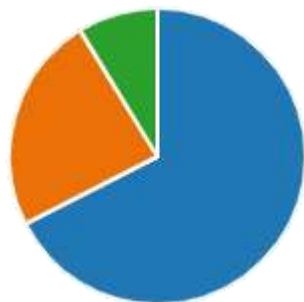
さて、先日より、今後の新道寺小学校をよりよくするために、保護者の皆様にご意見をいただく「本校の学校教育に関するアンケート」を行いました。お忙しい中、ご回答いただき、ありがとうございます。大変遅くなりましたが、アンケートの結果について、以下の通り、ご報告させていただきます。今後も、本校教育活動に、ご理解とご協力を賜りますよう、お願いいたします。

本校の学校教育に関するアンケート（回収率 67%）

グラフの凡例

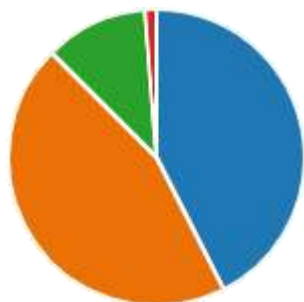
● あてはまる ● どちらかといえばあてはまる ● どちらかといえばあてはまらない ● あてはまらない

1 学校は、お便りや通信などで、学習や学校生活の様子を伝えていますか。



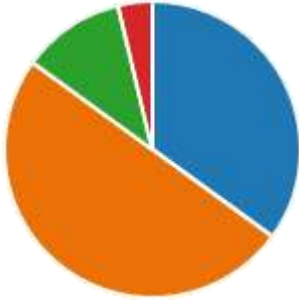
「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」という回答が、92%でした。質問項目最後の記述欄の回答の中に、「学校の様子がわかる手紙などをもう少しきちんと配布してほしい。子どもに学校の様子をきいても曖昧な為。」という記述もありました。子どもたちの取組の様子がもっと伝わるようなお便りになるよう、心がけてまいります。

2 学校は、お子様に関する相談を気軽にできる雰囲気がありますか。



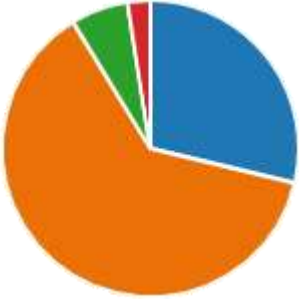
「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」という回答が、88%でした。しかし、「あてはまらない」というご指摘もいただいております。本校は、「全職員で全児童を育てる」という姿勢で教育活動を行っております。担任だけでなく、どの職員にでもご相談いただき、情報共有を図ってまいりますので、遠慮なく、お声かけください。

3 学校は、学習面や生活面において、一人一人の子どもに応じた指導や支援に努めていますか。



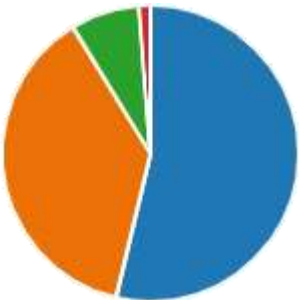
「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」という回答が、85%でした。記述欄に、「休む場合のオンライン授業や、欠席している間の授業の復習をきちんとしてほしい」というご意見もありました。オンライン授業につきましては、必要であればご連絡ください。生活面のルールなども、児童と話して確認等行ってまいります。

4 学校は、保護者や地域の方々と協力して教育活動に取り組んでいますか。



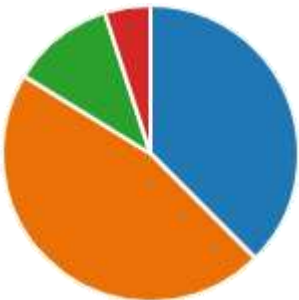
「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」という回答が、93%でした。記述欄に、「地元ならではの新道寺小学校ならではの行事、親子、先生参加の行事」があるとよい、というご意見をいただきました。子どもたちが、東谷地区のもの・こと・ひとの素晴らしさを味わえる学習活動を行えるよう、検討してまいります。

5 お子様は、楽しく安心して学校に通っていますか。



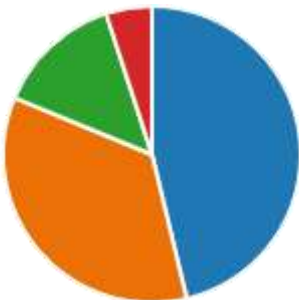
「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」という回答が、92%でした。学校は、本来、この質問に100%の肯定的回答を得られるようにすべきだと考えます。そこが達成できていないということは、大いに反省すべき点であると考えます。今回いただいたご意見等を参考に、100%の回答がいただけるよう努力してまいります。

6 お子様は、授業の内容をわかっていますか。



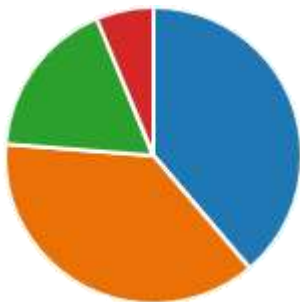
「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」という回答が、84%でした。この質問項目も、学校が100%の肯定的回答を目指すべきところです。授業改善や補充学習の取組への工夫を行うと同時に、今後、子どもたちの家庭での学習への取り組み方について、保護者の皆様にご協力いただくこともあると存じます。

7 お子様は、運動や遊びを通して体力を高めていますか。



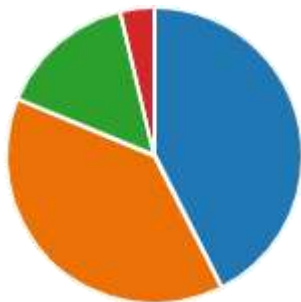
「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」という回答が、81%でした。コロナ禍で行っていなかった、朝の時間の外遊びを、本年度から復活しました。4月当初は、外遊びをしている子どもが多かったのですが、次第に減っていったように感じます。今後も、まずは、「休み時間に運動場に出る」というところから声かけしたいと存じます。

8 お子様は、好き嫌いせずに食べる習慣ができていますか。



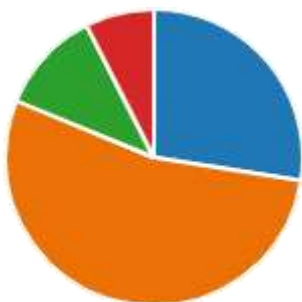
「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」という回答が、77%でした。学校給食の様子を見ていると、野菜料理での残食が多く見られます。苦手な食べ物が存在することは当然ですが、「苦手でも、一口はチャレンジする」を学校では目指してまいりたいと考えます。ご家庭でも同様の声かけをしていただけると幸いです。

9 お子様は、望ましい生活のリズム(早寝、早起き、朝ご飯、歯磨きなど)が定着していますか。



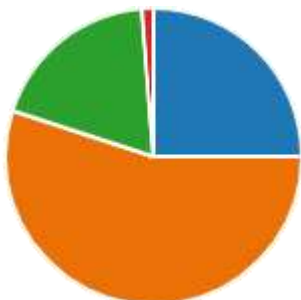
「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」という回答が、82%でした。望ましい生活のリズムは、学校生活を有意義に送るための基本となります。もしも、早寝ができていない原因に、夜遅くまでタブレット等を使用している…ということがありましたら、ご家庭で、使用時間についてきまりを作るなどの対策が必要かもしれません。

10 お子様は、家庭学習(宿題を含む)が習慣化していますか。



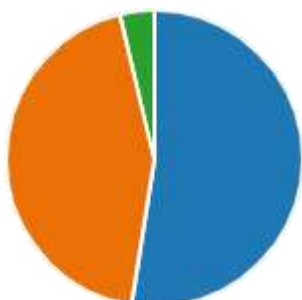
「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」という回答が、82%でした。本校では、「学年×10分」の時間、家庭で学習に取り組むことを推奨しております。学年によって、出されていた課題(宿題)の量が違って、時間を設定しづらかったこともあったと存じます。今後も、課題量や自主学習の取り組み方について検討してまいります。

11 お子様は、自分からあいさつや返事をする事ができていますか。



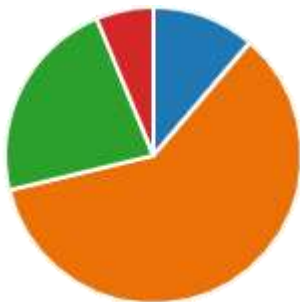
「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」という回答が、80%でした。望ましい生活のリズムと同様、あいさつや返事は、学校生活だけでなく、今後、子どもたちが社会に出ていく中で、大変大切なことです。本校の合言葉の一つに「にこにこ あいさつ」があります。学校でも、指導を続けてまいりますので、ご家庭でもお声かけください。

12 お子様は、友達と仲良く過ごす事ができていますか。



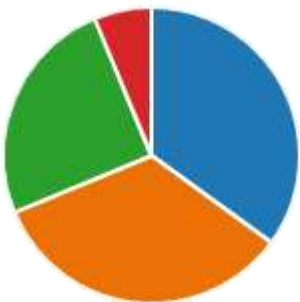
「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」という回答が、97%でした。「あてはまらない」という回答は0%でした。子どもたちが、自分の思いを上手に伝えられずにトラブルが発生することもあると考えております。それを解決していく中で、子どもたちが互いに理解しあって、よい人間関係を構築できるよう、今後も指導してまいります。

13 お子様は、自分から先生に話したり、相談したりしていますか。



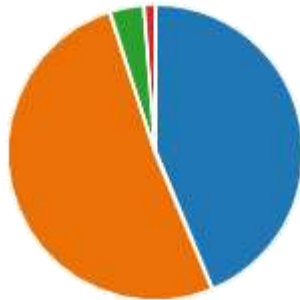
「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」という回答が、77%でした。「困りごとがあった時に自分から伝える力」は生きる力の一つだと考えます。学校ではその力を育てていくとともに、学校職員が「いつでも話せる相手」でなければなりません。どの職員も、全児童の話や思いを受け止めていけるよう、努力してまいります。

14 ご家庭では、お子様のゲームやスマホ、タブレットなどを使う時間やルールを決めていますか。



「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」という回答が、69%でした。質問項目9と関連しますが、長時間の情報端末機器の使用は、日中の疲れをとる良い睡眠につながらないと言われています。また、眼精疲労や視力低下なども心配されることです。時間を決めることや休憩をはさむことなどの約束をされることをお勧めします。

15 ご家庭では、お子様から学校や友達の話をお聴くことを心がけていますか。



「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」という回答が、95%でした。質問項目1で記述しましたように、学校からもお便りなどで、子どもたちの様子を伝えていきますが、ぜひ、お子様と学校のことを話題にしていただけると幸いです。話す中で、気になること、ご心配なことなどございましたら、ぜひ、学校にお知らせください。

16 今後、本校の教育活動をより一層充実させるために、学校と家庭が協力していけることがございましたら、ご記入ください。(上記の質問項目で、ご紹介していないものを一部簡略化して掲載します。)

- 怪我やいじめにつながるようなことがあったときには、保護者にも報告し、エスカレートすることのないように配慮してほしい。また、クラス内での問題や保護者からの意見等は担任だけにとどめず、学校全体で共通理解し、問題回避に努めて欲しい。
→ 児童のトラブル等でご心配をおかけしたこともあったと存じます。現在も、職員全体で情報共有を図っておりますが、今後、さらに強化してまいります。
- テトルでの連絡で「既読」されたか分かる仕組みがほしいと感じています。
→ 教育委員会に意見としてお伝えします。
- 献立表を世帯数で印刷していただきたいです。→ 配布物の精査を行ってまいります。
- 柔軟剤の匂いが強く、体調不良を訴えています。香害の勉強会など保護者を含め開催してほしいです。→ 香害は社会で話題になっていることの一つです。互いに気を付けたいことです。
- いつもそれぞれの児童に、目配り気配りされている印象です。ありがとうございます。